

5. 御前崎市家庭医療センター しろわクリニック

御前崎市家庭医療センターしろわクリニック

総 括

所長 吉野 弘

平成 29 年 11 月に開院した“御前崎市家庭医療センターしろわクリニック”も 8 年目を迎え、10 名で始めた運営も現在では、医師 9 名、看護師 4 名、看護助手 1 名、理学療法士 4 名、作業療法士 1 名、臨床検査技師 1 名、事務 3 名、合計 23 名の体制で、地域のかかりつけ医療機関として地域医療に邁進しております。

診療では、令和 6 年 3 月よりクリニック指導医師を病院に派遣するとともに、クリニック専攻医師の病院研修を継続的に実施することにより、病院の初診・総合外来の充実を図っています。訪問診療は、サービス開始後 6 年が経過し、地域の皆様からのご要望の声が日に日に高くなっており、訪問診療のさらなる期待の高まりを感じています。

医学生教育では、浜松医科大学の医学生実習受け入れが 5 年を経過し、地域住民の理解・協力も深まる中で、充実した教育を行うことができるようになりました。また、近隣病院の初期研修医の受け入れも年々増加しており、安定した診療体制・教育体制の充実を図りながら、地域の期待のみならず、静岡県内の地域医療に貢献して参ります。

このような事業を行うなかで、一つの成果として、当クリニックで実習を行った学生が、医師としてしろわクリニックで研修を開始しており、着実に教育成果があらわれています。医学生の実習や初期研修医の研修を受け入れることによって、専攻医の増加につながるなど、家庭医療の機運の高まりを実感しております。

今後も、静岡家庭医養成プログラムと協働しながら、家庭医療の発展に粉骨砕身していく所存です。

家庭医療センター科

看護師長兼家庭医療センター科長 松下 知子

部署目標

1. 外来患者・訪問診療件数・訪問リハビリ件数を維持する
2. 働きやすい職場環境を作る

評価

1. 外来診療は医師の退職（3名）により診療枠が減少したが、効率的な診療体制の構築を行い患者数月平均は98.7人と維持できた。
 予防接種や健康診断（一般研修・乳児検診）の予防医療の推進にも取り組み、特にインフルエンザの予防接種は昨年度より増加した。
 外来リハビリは定期的に医師・セラピストとカンファレンスを実施し患者数が維持できた。
 訪問リハビリはタイムリーな介入を目指しケアマネジャー等と調整を行い、新規利用者を獲得したことで訪問リハビリ件数は増加した。
 訪問診療においては介入相談件数が年間78件、新規訪問診療患者は68名であり、タイムリーな受け入れを目標に調整を行い、訪問診療導入率が87%と増加した。在宅看取り件数は40名、患者・家族が望む最期を送るために総合病院や療養施設との連携を図り、バックアップ体制を整備した。
2. 職員が生産性を維持しながら働きやすい環境を整備するために、一人一人が業務改善計画書を作成し取り組んだ。業務改善件数は18件、環境整備やリスク関連、診療体制の効率化が図れた。

※家庭医療養成施設として、浜松医大医学生選択ポリクリ6名・必須ポリクリ23名・初期研修医を中東遠総合医療センター・浜松医科大学病院等7名受け入れた

※しろわカフェ 3回／年 開催

※訪問診療・訪問リハビリについて御前崎市ケアマネジャー連絡会で講話

令和6年 しろわクリニック 実績 (月単位)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
外来診療 患者数（外来リ ハビリを含む）	90.5	99.3	97.4	100	102.1	104.8	88.1	110.4	101.5	106.3	98.4	98.4	98.7
訪問診療件数	94	102	113	118	117	108	111	125	129	133	123	120	116
訪問診療 新規利用数	2	9	8	6	9	3	3	6	4	9	4	5	5.6
訪問リハビリ 利用回数	432	411	394	496	463	450	487	441	440	401	422	481	442.4